

2021年9月期第二四半期 決算説明資料

2021年5月14日



アイビーシー株式会社
証券コード 3920

I. 外部環境認識と課題対応状況	P. 3
II. 2021年9月期第二四半期 連結決算概況	P. 6
III. 2021年9月期イベント	P. 11
IV. 2021年9月期業績予想	P. 16
Appendix	P. 18

I . 外部環境認識と課題対応状況



■ 経済情勢

- ✓ 新型コロナウイルス感染症の世界的規模でのまん延による影響が継続、業種毎の二極化等による景気減速等を受け、先行き不透明感も継続。

■ 業界動向

- ✓ 中長期的には、サイバーセキュリティ強化、「働き方改革」およびデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進・展開といった社会的な要因によるITインフラ投資が増加するものと考えられる一方、短期的には上記経済情勢を受け、当該投資抑制の影響が大きい。
- ✓ 複雑化するクラウド環境（マルチクラウド、ハイブリッドクラウド）が増大するITシステムの運用管理需要については、以下の通りの二極化が見込まれる。
 - ✓ クラウド環境移行によるITシステム運用管理自体の再編
 - ✓ 複雑化したクラウド環境における、より高度なITシステム運用管理ニーズの増加とITオペレーション分析需要の拡大

期初設定課題と対策

1. お客様に寄り添ったITシステム運用課題の把握とソリューションサービスの提供
 - ✓ 営業現場によりコミットし、自らの体験・経験を含めた営業教育を開始
2. 販売チャネルの拡充
 - ✓ DX進展等に伴い、ITシステム監視需要が高まる領域（文教・公共等）へのアプローチ強化
3. 「System Answer シリーズ」のブランディング強化、認知度向上、提供形態拡充及び新機能実装
4. 次世代MSPサービス「SAMS」とAIを融合した次世代型新サービスの開発
5. IoTセキュリティ基盤サービス「kusabi」の本格展開
 - ✓ IoTのみならず広くDXへの展開をにらみ、マーケティング部門と共に実証実験に留まらない展開を図る
6. 人材の確保と育成強化
 - ✓ 社長直轄組織として人財推進部を設置し、人財採用を含め強化を図る

現在の進捗状況

1. お客様に寄り添ったITシステム運用課題の把握とソリューションサービスの提供
 - ✓ 実績・経験のある営業の説明手法を動画化し共有することで、提案内容の標準化、スキル向上の取り組みを着手
2. 販売チャネルの拡充
 - ✓ 実績のある協業パートナーを中心にアフターGIGA商談（文教）、Next強靱化商談（公共）へのSA組込販売協業を展開中
3. 「System Answer シリーズ」のブランディング強化、認知度向上、提供形態拡充及び新機能実装
 - ✓ アラート判定機能等差別化検討、G3マルチクラウド対応等着実に進展
4. 次世代MSPサービス「SAMS」とAIを融合した次世代型新サービスの開発
 - ✓ Voice AIを利用した次世代サービスの研究開発、運用自動化に関するサービス開発が進捗
5. IoTセキュリティ基盤サービス「kusabi」の本格展開
 - ✓ IoTセキュリティフォーラム2021へ参加し、新規Kusabiパートナーの創出とエンドユーザーへの直接コンタクトを実施
6. 人材の確保と育成強化
 - ✓ 新卒採用継続と外国人エンジニアの採用、CSAJとのタイアップによる中途採用、内部・外部シニア人材活用による技術研修強化

II. 2021年9月期第二四半期 連結決算概況



(単位：百万円)

	20/9第二四半期 連結累計期間	21/9第二四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)	21/9第二四半期 連結累計期初予想	期初予想比 (%)
売上高	920	1,001	8.9	1,046	△4.3
売上総利益	615	594	△3.4	—	
販売管理費	585	468	△20.0	—	
営業利益	29	126	321.5	116	8.6
営業利益率	3.3%	12.6%		11.1%	1.5
経常利益	18	121	557.6	114	6.1
親会社株主に帰属 する四半期純利益	△225	82	—	68	20.6

- ✓ 売上高は、ライセンス販売においてコロナウイルス感染症の影響により新規案件獲得が停滞する一方、SAMSサービスやIBCソリューション等が順調に拡大し、前年同期比8.9%増の1,001百万円。
- ✓ 売上総利益はライセンス販売の停滞の影響を受け、前年同期比3.4%減の594百万円。
- ✓ 販売管理費は2020年6月に売却したiChainのマイナスが除かれたこと等により、前年同期比20.0%減の468百万円。
- ✓ 上記より、営業利益は前年同期比321.5%増の126百万円、経常利益は前年同期比557.6%増の121百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は82百万円。

（単位：百万円）

	20/9第二四半期	21/9第二四半期	前年同期比 （%）
ライセンスの販売	481	396	△17.7
サービスの提供	196	248	26.6
その他物販等	185	291	57.2
合 計	863	936	8.5

- ✓ ライセンスの販売は、新型コロナウイルス感染症まん延の影響が継続し、システム現場への往訪制約に加え、新規顧客のシステム運用投資及びコスト抑制が想定を上回り17.7%減。
- ✓ サービスの提供は、「SAMS」サービスの順調な拡大に加え、ITインフラ管理強化支援キャンペーン等の取り組みもあり、お客様のシステムにて発生する構築・運用サポート対応により26.6%増。
- ✓ その他物販等は、システム周辺機器及びサービスの多様なラインアップを揃えた「IBCソリューション」の提案に基づく対応や文教・公共セクターに対する大口販売等もあり57.2%増。

	20/9期 連結	21/3期 連結	前期末差額
流動資産	2,562	2,381	△180
（内、現金及び預金）	1,229	1,171	△57
固定資産	482	746	264
資産合計	3,045	3,128	83
流動負債	1,102	1,153	50
固定負債	402	341	△61
負債合計	1,505	1,494	△10
株主資本	1,542	1,626	84
その他	△3	7	10
純資産合計	1,539	1,633	94
負債純資産合計	3,045	3,128	83

(単位：百万円)

- ✓ 長期借入金の約定弁済61百万円見合いで短期借入金70百万円を新規に借り入れ。
- ✓ 投資有価証券への純投資231百万円、保険積立金積立45百万円及びシンガポール子会社（非連結）運転資金増資8百万円等により、固定資産が264百万円増。
- ✓ 四半期純利益82百万円及び有価証券評価差額金10百万円増により純資産94百万円増。

	20/9第二四半期 連結累計期間	21/9第二四半期 連結累計期間	前年同期差額
営業キャッシュ・フロー	49	226	176
投資キャッシュ・フロー	△89	△294	△204
財務キャッシュ・フロー	△52	10	63
配当金（円）	-	-	-

（単位：百万円）

• 連結キャッシュ・フロー

- ✓ 営業キャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益122百万円増等の本業改善により前年同期比176百万円増。
- ✓ 投資キャッシュ・フローは投資有価証券取得231百万円、保険積立金支出45百万円及びシンガポール子会社（非連結）運転資金増資による8百万円増等により△294百万円。
- ✓ 財務キャッシュ・フローは長期借入金約定弁済分見合いの短期借入金増加により10百万円。

• 配当

- ✓ 株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と認識しており、今後の業績の推移や財務状況等を考慮した上で将来の事業展開のための内部留保等を総合的に勘案しながら配当を検討していく方針であります。
- ✓ 未だ成長過程にあると認識しており、事業成長のための新規投資等に充当することを優先し、2021年9月中間期における剰余金の配当につきましては、引き続き無配とさせて頂きたく存じます。

Ⅲ. 2021年9月期イベント



年月日	イベント
2020/10/13	アイビーシー、機械学習・AIセキュリティのバルク社と業務提携 ～ 性能監視と AI による脆弱性診断でシステムの可用性と安全性を担保 ～
2020/11/13	System Answer G3 Ver 03.19-01リリース
2020/11/18	英文決算短信開示開始
2020/12/17	取締役会（社内外より各1名の就任、計5名（うち社外取締役3名））及び監査役会（常勤監査役交代、計4名（うち社外監査役3名））における新体制発足
2020/12/17	System Answer G3 Ver 03.20-00リリース
2021/1/15	アイビーシーグループ人権方針制定・公表
2021/1/29	System Answer G3 Reporter New Version v 1.1.0.0リリース
2021/2/5	System Answer G3 Ver 03.20-01リリース
2021/2/25	社員の福利厚生申請手続きに Famiee の同性パートナー向け「パートナーシップ証明書」導入を決定
2021/3/2	System Answer G3 Ver 03.20-02リリース
2021/3/2	System Answer G2 Ver 02.11-93リリース

主な追加機能

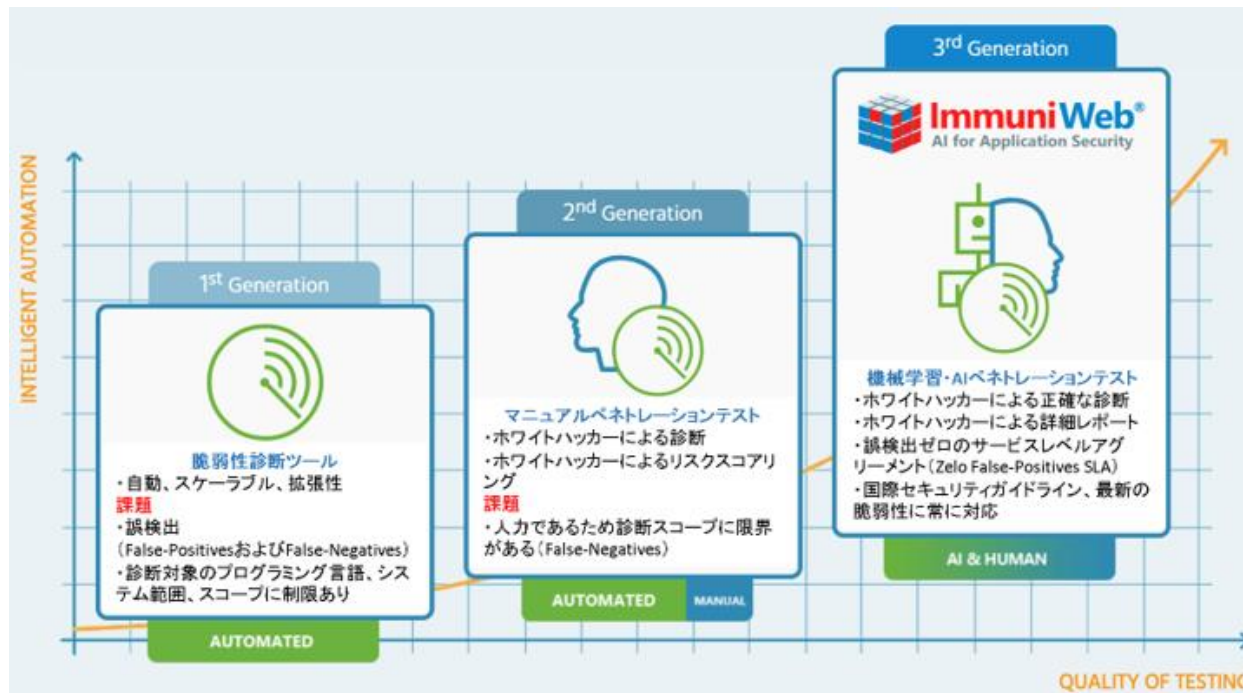
リリースバージョン	追加機能	概要
Ver 03.19.XX	Apresiaバーストレコーダー連携	トラフィックのマイクロバースト検知
	Docker 監視機能	Dockerコンテナのリソース情報収集
	Zabbix監視機能	Zabbix Agentからのリソース情報収集
	監視対象統合機能	機器の入れ替えなどに伴う監視データの分割を統合
	CSV監視登録機能拡張	設定情報のエクスポート⇒編集⇒インポート
Ver 03.20.XX	CentOS 8.2/RHEL 8.2対応	対応OSとしてCentOS 8.2/RHEL 8.2をサポート
	OCI監視機能	Oracle Cloud Infrastructureの監視
	Redmine連携機能	アラートのRedmine自動起票
	Slack連携機能	アラートのSlack通知
	ベースライン機能拡張	ベースラインのデータ個別設定
	業務時間帯表示機能	業務時間の性能データ表示

2020/10/13

ニュース

アイビーシー、機械学習・AIセキュリティのバルク社と業務提携 ～ 性能監視とAIによる脆弱性診断でシステムの可用性と安全性を担保 ～

本提携により企業経営を支える ICT インフラの可用性と安全性を兼ね備えたシステム運用をワンストップでご支援することが可能となりました。その結果、高品質な ICT インフラの性能監視と脆弱性診断を迅速かつ安価に実現することができます。



<Immuni Web® について>
 機械学習・RPA の応用により品質・スピード・コスト競争力を兼ね備えた世界 No.1 AI セキュリティ検査プラットフォーム。米国 NIST、英国 CREST、EU GDPR、OWASP Top 10、SANS / CWE Top 25 など、各国の検査標準に準拠したセキュリティ検査をスピーディーに提供することが可能。

【アイビーシーグループ人権方針】

・当社グループの事業を行う過程で直接または間接的に人権に影響を及ぼす可能性があることを認識し、当社グループの事業に関わる全ての人々の人権を尊重する責任を果たすために、「アイビーシーグループ人権方針（※1）」を制定し、人権尊重に取り組んで参ります。本方針は当社経営において、最も重要な指針の一つとして位置付けし、当社HPに開示しております。

（※1）「アイビーシーグループ人権方針」について（<https://www.ibt21.co.jp/company/csr/>）

【Famieeパートナーシップ証明書導入】

・2021年2月より当社の福利厚生申請手続きに、一般社団法人 Famieeが同性パートナーを対象に発行する「パートナーシップ証明書（※2）」の導入を決定いたしました。

（※2）一般社団法人Famieeが2021年2月より発行を開始した民間発行の家族関係証明書（<https://www.famiee.com/>）



IV. 2021年9月期業績予想



(単位：百万円)

	20/9期 連結累計期間	21/9期 連結累計期間	前年同期比 (%)
売上高	1,946	2,313	18.8
営業利益 (利益率)	198 (10.2%)	322 (13.9%)	62.3
経常利益 (利益率)	174 (8.9%)	319 (13.8%)	83.3
親会社株主に帰属する 当期純利益 (利益率)	△45 (△2.4%)	195 (8.4%)	-

- ✓ 新型コロナウイルス感染症の影響は継続するものの、DX対応に伴う中堅企業のソリューションニーズの拡大を見込み、売上は前期比18.8%増の2,313百万円を見込む。
- ✓ 2020年6月に売却したiChainの期間損失の影響がなくなり、営業利益322百万円と過去最高益を見込む。

APPENDIX

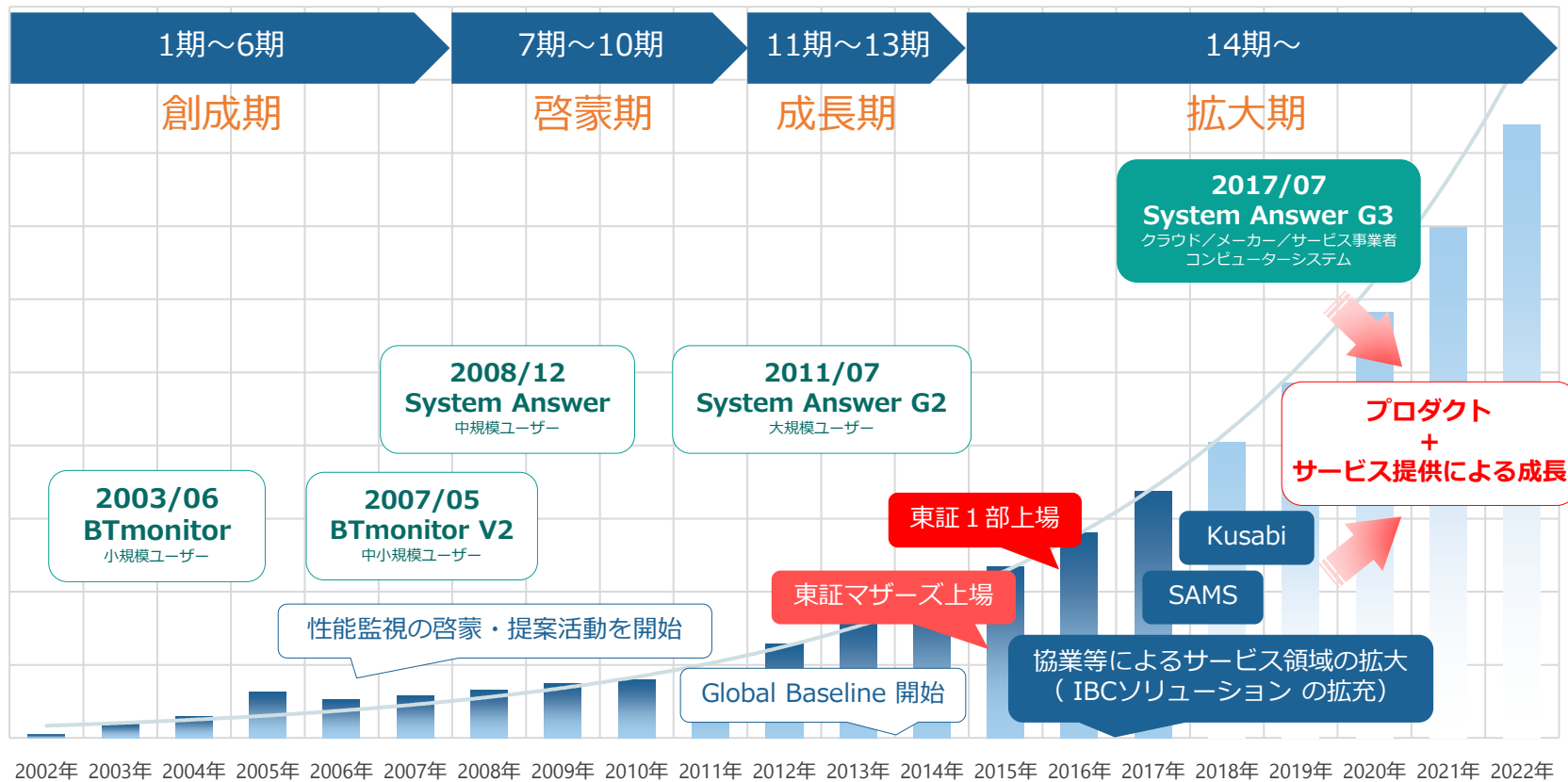


社名	アイビーシー株式会社 Internetworking & Broadband Consulting Co.,Ltd.
本社	東京都中央区新川一丁目8番8号 アクロス新川ビル8F
設立	2002年10月16日
決算月	9月
資本金	442,930千円 (2021年3月31日現在)
代表	代表取締役社長 加藤 裕之
事業内容	ネットワークシステム性能監視ツールの開発／販売／サポート ネットワークシステムの性能評価サービス ネットワークシステムの設計／構築／コンサルティング IoTセキュリティ基盤サービスの開発／提供 各種機器販売／ソフト販売
従業員数	単体67名、連結85名 (2021年3月31日現在)

性能監視のリーディングカンパニーからITサービスへ

進化を続けるSystem Answerシリーズを中心に、他社との協業等によるサービス領域の拡大
(IBCソリューション等の拡充)を推進。

今後はマーケットの変化に対応した**サービスの積極的な提供**による成長を目指す。



性能監視 / 情報管理			クラウド			
<p>●稼働状況・障害予兆の把握</p> <p>情報管理 / 性能監視ソフトウェア</p> <p>System Answer シリーズ</p> <p>稼働の操作性で、誰でも直感的にネットワークやサーバー機器の現状把握が可能です。長期および短期の傾向を的確に把握することで、障害の萌芽を見逃しません。</p>	<p>●内部統制</p> <p>統合ログ管理オプション</p> <p>LOG OPTION</p> <p>各機器が出力するシスログ、イベントログ、アプリケーションログを収集し、ネットワークシステムの性能情報と合わせて、運用に必要な情報を一覧管理することが可能です。分析機能強化、信頼セキュリティ対策、システム障害対応などにも活用いただけます。</p>	<p>●性能監視の指標データ</p> <p>性能指標公開サービス</p> <p>Global Baseline</p> <p>マルチベンダー環境で計測される性能情報を「Global Baseline サーバー」にて収集・統計をおこなひ、各製品の性能監視の指標となる統計情報を公開するサービスです。</p>	<p>●次世代 MSP サービス</p> <p>SAMS</p> <p>ネットワークシステムの情報管理 / 性能監視に長年携わってきた性能分析のノウハウを活かし、将来的に障害を発生させないインフラ環境を目指すことを目的としたサービスです。</p>	<p>●クラウド型性能監視サービス</p> <p>on SAMS</p> <p>情報管理 / 性能監視ソフトウェア「System Answer シリーズ」をクラウドサービスとして提供します。規模やサービスの拡大に柔軟に対応しているお客様、資産を持たずに監視運用したいお客様に最適なクラウド型監視サービスです。</p>	<p>●クラウド型統合ログ管理サービス</p> <p>LOG on SAMS</p> <p>シスログ / トラップや Windows / NetApp / VMware、クラウド環境などの各種ログを収集し、構造的な分析やリアルタイム検知、通知が可能な統合ログ管理システムを、クラウドサービスとして提供いたします。</p>	
<p>●レポートサービス</p> <p>SAMS レポート</p> <p>ネットワークシステムの監視に長年携わってきた経験豊富なエンジニアが、客観的な立場でお客様の ICT システムを分析し、結果をご報告します。</p>	<p>●運用支援サービス</p> <p>製品の使用方法や活用方法のレクチャー、監視項目の見直しといった製品の有効活用の支援をおこないます。</p>	<p>●24時間 365日サポート</p> <p>24 365</p> <p>System Answer シリーズのサポートを夜間および休日まで拡大し、24時間 365日のサポートサービスを提供します。</p>	<p>●SAMS オプションサービス</p> <p>SAMS レポート</p> <p>IBC 提案のしきい値をもとに Warning や Information の警報を自動出力し、遅延 1ヶ月以内に障害が発生する可能性がある箇所をピックアップします。変更期間に合わせて対応が必要な箇所を把握することができます。</p>	<p>●最適クラウド提案サービス</p> <p>クラウドインテグレーション</p> <p>AWS、Microsoft Azure などの主要なクラウドサービスを始め、お客様のシステムに適したクラウド基盤を提案から導入、構築までご提供します。また、「SAMS」による運用サービスを含め、構築から運用までトータルのご提案が可能です。</p>	<p>●ユーザー体感レスポンス</p> <p>品質管理サービス</p> <p>今日のレスポンス</p> <p>国内外の複数拠点からサービス品質の指標となるレスポンスを測定し、「お客様の体感レスポンス」を簡単に低コストで把握することができるサービスです。</p>	
<p>ネットワークサーバー Vmware コンテナ</p>	<p>マルチクラウド ハイブリッド監視</p>	<p>SAMS プラットフォーム</p> <p>SAMS プラットフォームに接続・サービスを利用いただくことで、情報システム部門業務全般の代行や支援をおこないます。お客様の業務を劇的に改善するサービスの提供を目指します。</p>		<p>●IoTセキュリティ基盤サービス</p> <p>kusabi™</p> <p>ブロックチェーン技術による電子証明システムと、独自のデバイスプロビジョニング技術によってソフトウェアだけで IoT セキュリティ環境を実現します。これによって、認証履歴、専用チップ、マルウェア対策が不要になります。</p>	<p>●Webセキュリティソリューション</p> <p>zscaler™</p> <p>複数のオンプレミス製品で実現していた Web プロキシ、URL フィルタ、アンチウイルス、サンドボックスなどの Web セキュリティ対策を、単一の統合プラットフォームで提供します。またゼロトラスト、ネットワーク アクセスを実現します。</p>	
<p>フロー分析</p>	<p>詳細トラフィック</p>	<p>●パーストラフィックの把握</p> <p>パーストラフィック監視</p> <p>System Answer と APRESIA、パーストラコーダーの連携によってマイクログラフィックでの帯域使用状況を可視化し、従来の SNMP による監視では困難なパースト発生時の通信内容の把握を行うことが可能になります。</p>	<p>●性能アセスメントサービス</p> <p>IBC-PAS</p> <p>Office 365 などのクラウドサービスにおける通信やアクセス不可などの原因を特定し、適切な解決策を導き出します。アセスメントサービスをご利用いただくことで、「どこで」「なぜ」を明らかにし、最適なキャパシティ管理を実現します。</p>	<p>●脆弱性管理</p> <p>あらゆる資産を可視化</p> <p>tenable.io</p> <p>エージェント型、アクティブスキャン、パッシブスキャンなど豊富な検出方法で、継続的な管理を実現します。Tenable 社が Approved Scanning Vendor のため、ユーザー自身で PCI ASV 認証が可能です。</p>	<p>●セキュリティ情報イベント管理</p> <p>統合ログ管理システム</p> <p>Logstorage X / SIEM</p> <p>ログの相関分析により、グレーなログをリアルタイムに検知します。事前作成したルールにもとづき、フィルタリング、検知を実施します。フィルタ後のログは、長期保存が可能です。</p>	
<p>通信別品質</p>	<p>●ネットワークの詳細調査</p> <p>フロー分析、振る舞い検知</p> <p>Flowmon Driving Network Visibility</p> <p>フロー分析によって、より高度なセキュリティ対策、詳細なネットワーク調査をおこなうことができます。ADS オプション機能により、振る舞い検知も可能です。レポート機能も充実しています。</p>	<p>●プロトコル別トラフィック監視</p> <p>ネットワーク品質の可視化オプション</p> <p>Quality Analyzer Option</p> <p>ネットワークシステムの性能情報と経路上を流れるパケットデータを組み合わせることで、インフラ機器の性能情報から連係別の品質状況（パケットロス率、コネクション数、RTT、アプリケーション遅延）までを一元的に可視化することができます。</p>	<p>●セキュリティアセスメントサービス</p> <p>IBC-SAS</p> <p>診断から保護まで、企業のセキュリティ構築に合わせたソリューションをワンストップで提供しています。ツールによる自動診断と手動診断を組み合わせてご提供することで、コストとセキュリティを両立する効果的なセキュリティ診断が可能です。</p>	<p>●SSLサーバー証明書</p> <p>digicert® cybertrust</p> <p>SSL サーバー証明書の取得にご利用いただけるクーポンを企画でスピーディーにご提供いたします。デジサポート・ジャパン合同会社の Excellent Partner であるため、クーポンを企画に購入することができます。</p>	<p>●セキュリティ保護ツール</p> <p>Web 改ざんチェック Cloud</p> <p>自動診断サービスと Web 改ざん検知サービスを提供しています。自動診断サービスは、Web アプリケーションおよびネットワークを対象としたクラウド型の脆弱性診断サービス。Web 改ざん検知サービスは SaaS 型のセキュリティサービスです。</p>	
<p>●コンフィグ管理</p> <p>総合的なコンフィグ管理</p> <p>Net LineDancer</p> <p>コンフィグ管理とオペレーションミナラルサーバーとして活用できます。完全日本語対応、ワイヤードによる GUI を提供し、調査運用も簡単です。</p>	<p>●クラウド型エンドポイント管理</p> <p>エンドポイントセキュリティ管理</p> <p>ISM CloudOne</p> <p>標的型攻撃対策や内部不正防止に有効なクラウド型 IT 資産+セキュリティ管理ツールです。ローグションフリーで、どこにいても管理対象すべてにポリシーの適用と脅威対策の実施が可能です。</p>	<p>●クラウド型 WAF</p> <p>Web セキュリティサービス</p> <p>攻撃遮断くん</p> <p>対策サイト数は国内 No.1 で、運用でお客様の手を煩わせることなく、web サービスのセキュリティ対策が可能です。国内唯一の定額制サービスも提供しています。</p>	<p>●AI x ビックデータ自動運用サービス</p> <p>AWS WAF 自動運用サービス</p> <p>Waf Charm</p> <p>AI x ビックデータによる WAF の自動運用サービスです。シグネチャ最適化技術を用いた「WafCharm」AI が、WEB サイトごとにおすすめのシグネチャを判別して提供・自動運用します。</p>			
<p>品質管理</p>			<p>セキュリティ対策</p>			



(100%子会社)



(持分法適用関連会社)

株式会社サンデーアーツ

- 2019年4月に簡易株式交換により完全子会社化
- 最先テクノロジーによるシステム開発を行っている

ブロックチェーン開発事業

AI開発事業

RPA開発事業

ソフトウェア開発事業

システムエンジニアリング
サービス（SES）事業

パッケージソフトウェア
開発、販売事業

株式会社NSD先端技術研究所（持分法適用関連会社）

AI、IoT等の先端技術を活用した研究開発・サービスを創出



（出資先概要）

- 設立 2019年4月1日
- 代表者 黄川田 英隆
- 資本金 資本金100百万円
- 親会社 株式会社NSD本社（代表取締役社長 今城 義和、東証1部）
- 2019年4月25日出資
- 議決権所有割合（30%）の持分法適用関連会社 非常勤役員1名派遣

【免責事項及び将来見通しに関する注意事項】

本資料は、当社の財務情報、経営情報等の提供を目的としており、内容についていかなる保証を行うものではありません。本資料に記載されている当社以外の企業等に関わる情報及び当社以外の第三者の作成に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、かかる情報の正確性、完全性及び適切性等について何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。本資料に記載しております見通し、予想数値等の将来に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。今後の業績等は、事業運営、経済情勢その他の様々な要因によって予想と異なる可能性がありますので予めご承知おきください。

お問い合わせ窓口

アイビーシー株式会社

【本社】

〒104-0033
東京都中央区新川1-8-8 アクロス新川ビル 8F
TEL : 03-5117-2780 FAX : 03-5117-2781

【西日本事業所】

〒532-0004
大阪府大阪市淀川区西宮原2-7-38 新大阪西浦ビル 3F
TEL : 06-7653-1014 FAX : 050-3473-4160

〈URL〉

コーポレートサイト → <https://www.abc21.co.jp/>
ソリューションサイト → <https://system-answer.com/>



■本資料に関するお問い合わせ
アイビーシー株式会社 コーポレートサービス統括部
TEL:03-5117-2780
<https://www.abc21.co.jp/contact/ir/>